

新型コロナウイルス感染症対策について

日常的な対策

1. 毎日検温し、発熱等の風邪症状がみられる場合は、自宅療養しましょう。
潜伏期間は最大 2 週間程度とされています。行動記録をメモしておきましょう。
健康観察記録表をご活用ください。
2. 手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。
(1) 接触感染を防ぐため、物品の共用はなるべく避け、ドアノブ、スイッチ、電話機などは、消毒液を使用して清掃を行うなど環境衛生を良好に保ちましょう。
(2) マスクの着用 使用後の使い捨てマスクやティッシュペーパーは、各自で密閉してから廃棄しましょう。
3. 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事を心がけましょう。
4. 3密を避け、以下のように対応しましょう。
換気の徹底（少なくとも 1 時間に 1 回。5～10 分程度の換気）
人と人との距離は、最低 1メートル以上離す。それが難しい場合は、マスクの着用を徹底すること。

感染が疑われる場合

以下のフォームより大学に連絡を入れてください。居住地の帰国者・接触者センターに相談し、その後の経過についても大学に連絡してください。

新型コロナウイルスに感染した人と濃厚接触があった場合も、同様に大学に連絡してください。（濃厚接触とは、感染者が発病した日の 2 日前から、1メートル以内に 15 分以上の接触があった場合をいいます）

新型コロナウイルスの感染が疑われる場合の報告フォーム

<http://www.koshigaya.bunkyo.ac.jp/koshigak/news/2338>